

活動	感 染 症 対 策
登校	<ul style="list-style-type: none"> ・登校時，人との距離が確保できない場合は，マスクを着用する。（熱中症対策は外してよい） ・生徒玄関で，アルコール消毒液による手指消毒をする。 ・生徒玄関の非接触型体温計で体温を測る（自宅で検温をしてきている場合を除く）
マスク	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食，歯磨き以外は，常時マスクを着用する。（鼻からあごまで覆う） ・不織布マスクの推奨（布マスク・ウレタンマスクよりも予防効果が高い）
SHR	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察表へ自宅での体温の記録等を記入して，登校時の体調を確認する。 ・発熱等の風邪症状が見られる場合，保護者へ連絡して下校する。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・人との間隔は2m(最低1m)あける。（教室内では難しいが，できるだけ意識させる） ・換気扇は常時使用する。 ・エアコン使用時も，窓を常時対角線上2カ所10cm～20cm程度開ける。
授業	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科を共通して「長時間，近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」は行わない。（Ver.6第3章より） <感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高いことから，行わない活動> 【理科】・・・生徒同士が近距離で活動する実験や観察 【音楽】・・・室内で生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏 【美術】・・・生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動 【家庭】・・・生徒同士が近距離で活動する調理実習 【実習】・・・生徒同士が近距離で活動する作業等 【保健体育】・・・生徒が密集する運動，近距離で組み合ったり接触したりする運動 <ul style="list-style-type: none"> ・2～3人程度での活動(パスやシュートなど)を実施する際は十分な距離を開けて行う。 ・更衣，移動，全体指導中，準備，後片付け等，生徒が運動を行っていない際は，マスクを着用。 ・呼気が激しくならない軽度な運動の際は，マスク着用。 ※更衣場所の3密に注意
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ・保健委員が教室の窓を全開にして換気を行う。 ・石けんと流水による手洗いやアルコールによる手指消毒を行う。 ・トイレの後も丁寧な手洗いをを行う。混雑時は廊下で密集しないよう意識する。
購買部	<ul style="list-style-type: none"> ・購買部周辺では，密にならないようにする。 ・混雑時は，利用時間をずらすなど意識する。
昼食時間	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の前後に手洗いを徹底する。 ・自分の席で黒板側を向いて，黙食する。 ※リスクの高い場面であることを意識する。 ・食後の歓談時には必ずマスクを着用する。
歯磨き洗口	<ul style="list-style-type: none"> ・水道周辺では生徒同士がお互いに距離を確保する。歯磨き中の飛沫に気をつける。 ・口を閉じて歯を磨き，洗口は水道の低い位置で吐き出す。
清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・換気を行いながら，清掃により教室やトイレ等の清潔を保つ。 ・清掃後は，必ず手洗いをを行う。
放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・用事のない生徒は，下校する。
部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・開始前に健康観察を行う。風邪症状等が見られる場合は参加せずに，下校し自宅で休養する。 ・活動の特性に応じ，できる限り人との間隔を2m(最低1m)あける。 ・屋内で実施する活動は，こまめな換気・手洗い・手指消毒の徹底をする。 ・物品や用具等は使用前，使用後に消毒する。 ・部室は，短時間・少人数で利用する。 ・当面の間，練習試合や合宿は中止する。 ・終了後，生徒同士で食事をすることを控える。
下校	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時，人との距離が確保できない場合はマスク着用する。 ・正門付近で迎えを待つ際は，密集密接を避ける。